

令和4年度 校長より ④

6月25日(土)に三ツ沢陸上競技場で神奈川県陸上競技選手権大会が開催され、本校陸上競技部3年生が女子400m走で6位入賞を果たし、8月に山梨県で行われる関東陸上競技選手権大会に出場することになりました。陸上競技部は、昨年度のリレーに続き、2年連続での出場となります。毎日毎日コツコツと練習に取り組んできた成果を発揮し、目標を達成することができたことは、大変立派なことだと思います。選手には、自分の思いを一層深めるとともに、出場できなかった他の選手の思いをしっかりと受け止めて、当日に向けてさらに力を付け、最高のパフォーマンスを発揮してくれることを期待しています。

6月27日(月)に小山台中学校、6月28日(火)に日限山中学校、共に30名程度のPTAの皆さんが本校に学校訪問をしてくださいました。校長挨拶では、本校に通う多くの生徒たちが、落ち着いた性格で人の気持ちがわかり、真面目に一所懸命に取り組むことができる者であること、本校を選ぶ際には、自分のペースを保ちつつ、勉強を中心としながら部活動や学校行事にもしっかりと取り組むことができ、進路実現も果たすことができそうな高校であると感じて受検していることをお話させていただきました。本校には、中学生やその保護者にアピールできる教育活動は沢山ありますが、それ以上に、生徒の姿そのものが本校の財産であると思っています。今後、学校説明会などでも、生徒の活躍する姿を直接見ていただくことにより、参加された方に本校を一層ご理解いただけるように取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様におかれては、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

7月8日(金)付けで、文芸部が関東大会に出場するとの決定通知が届きました。他の都府県の高校生との交流ができるなどの普段では経験できない貴重な機会となりますので、文芸部で出場される皆さんには、当日は思い切り楽しんできてほしいと思います。

7月9日(土)に横浜スタジアムにおいて、第104回全国高等学校野球選手権神奈川大会の開会式が行われ、本校野球部は11日(月)に1回戦で県立菅高校と対戦し、接戦の上8対5で勝利を収めました。14日(木)には2回戦が行われ、善戦の上0対9で三浦学苑に敗退しました。本校野球部は両試合とも凡事徹底した戦いぶりで、これまで学んできたことを満身の力で発揮してくれていました。3年生はこれで引退となります。他の部活動も含めてですが、3年生は、引退後は気持ちを整理した上で、自分の進路決定に向けて邁進してほしいと思います。まずは3年間お疲れ様でした。自分たちが築いてきた歴史と伝統を後進にしっかりと引き継いでください。

7月20日(水)、21日(木)は、球技大会が実施されました。コロナの第7波の影響で、校内における感染者は倍増する状況、濃厚接触者も急増する状況が見られましたので、当初は中止も余儀なくされましたが、生徒会担当の先生方が、最後の球技大会となる3年生の思いを受け止め、知恵をしばり、体育委員会の生徒たちの理解、協力を図りながら、急遽縮小版の実施要項を作成し、感染防止対策を強化して開催に至りました。当日は、真夏を感じさせる蒸し暑い天気でしたが、体育委員会の運営も素晴らしく、生徒たちは楽し気に豊かな表情で、どのクラスともチーム一丸となってプレーに興じていました。こうした学年を越えた取組を通じて、生徒たちには普段では学ぶことができないことを感じてほしいと思います。体育委員の皆さん、ありがとうございました。

もうすぐ1学期が終了します。生徒たちそれぞれにとって、有意義な夏休みとなることを心から願っています。

令和4年7月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆